

# まちかど・ズーム IN!

## 各地区でさまざまな活動を実施

### 秋の交通安全運動

「交通ルール守るあなたが守られる」をキャッチフレーズに、9月21日から30日まで市内各所で秋の交通安全運動が実施されました。



#### ▲白石支部

「シートベルトチャイルドシートステップアップ作戦・人垣作戦」

セラビ白石入り口や付近の国道4号バイパスでシートベルトやチャイルドシートの着用徹底を呼びかけました。



#### ▲斎川支部

「交通安全ゲートボール大会」  
高齢者の事故防止のため、「右を見て左見て真っ直ぐすすめ」など各ゲートに交通安全標語をつけて高齢者の事故防止を啓蒙しました。



#### ▲小原地区（小原小学校主催）

「交通安全しおり大作戦」  
小学生が書いた「交通安全しおり」を小原駐在所前で通行車両の運転手に渡し、交通安全を呼びかけました。

## 親子でリサイクルを学びました

### 福岡小で親子体験学習



10月1日、福岡小学校第3学年PTAが企画して、児童と保護者約80人が、親子でリサイクル体験学習を行いました。

市生活環境課職員によるごみの出し方の講習会や、リサイクルに関するビデオ鑑賞の後、親子で紙類の分別クイズなどを行って、楽しくリサイクルやゴミの分別を学びました。  
\*市生活環境課では、ごみに関する出張勉強会を申し出により随時行っています。詳しくは☎22-1310まで

## 鎌を使って稲刈りしたよ!

### 滝上地区で子どもたちの体験学習



滝上小中学校親の会では、学校完全週五日制を契機に、子どもたちの田んぼ作業体験を実施していますが、10月13日、小中学生や父母、地区の方など約40人で、5月に田植えをした餅米の稲刈りを行いました。

絶好の稲刈り日よりの下、子どもたちは、昔ながらに鎌を使って黄金色の稲を収穫しました。

「疲れるけど楽しい」と夢中になって稲刈りをしていた子どもたち。作業後の芋煮とおにぎりの味は格別だったようです。

## 保育園9カ所を回りました

### 建設職組合青年部が奉仕作業

9月29日、白石市建設職組合青年部の皆さんが、市内保育園9カ所を回って奉仕作業を行いました。

30年近くも続けていただいているこの奉仕作業。今年もドアや引き戸などの戸車やレールの交換、内壁のペンキ塗りなど、長年の使用で痛んだり壊れてしまった部分の修理や補強を中心に、材料費や人件費すべて無料で奉仕していただきました。



▲南保育園では避難用の木製スロープを作っていただきました。

## 心のバリアフリーを目指して

### 福祉プラザやまぶきで講座開催

「福祉プラザやまぶき」では、福祉作業所やまぶき園の皆さんが活動しているほか、一般利用や障害を持つ方の交流、各種社会福祉活動の場を提供しています。

10月上旬には、あしたば白石の定期講座「器を楽しむ」（講師鈴木和江さん）の22人が、作業所の皆さんと交流しながら、施設内の電気窯を使用して器を焼き上げました。

同講座では、今後も福祉プラザを利用していきたいとのこと。障害を持つ方との心の交流・理解がさらに深まることを期待しています。

